

(1) 食中毒事件一覧表

※) ○付番号の事例は、食中毒事件概要に掲載

番号	発生日	原因施設	原因食品	病因物質	患者数	喫食者数	担当 保健所	患者数累計	
								月別	年間
1	1. 3	飲食店（すし屋）	にぎり寿司	Sta（コアグラゼ VII）	11	15	世田谷	11	11
2	1.12	飲食店（一般）	烏わさ	Camp j（L10 11）	14	18	中央	25	25
3	1.14	飲食店（一般）	会食料理	不明	38	78	小平	63	63
4	1.16	飲食店（一般）	会食料理	不明	12	19	麻布	75	75
5	1.22	飲食店（一般）	フランス料理	不明	22	67	品川	97	97
6	2. 2	飲食店（すし屋）	会食料理	不明	7	13	府中	7	104
7	2.18	飲食店（すし屋）	会食料理	不明	8	13	板橋	15	112
8	3. 1	飲食店（一般）	会食料理	不明	33	50	品川	33	145
⑨	3.13	飲食店（一般）	筑前煮	Cp（TW 6）	189	284	渋谷	222	334
⑩	3.21	飲食店（一般）	ティラミス	Sal（ <i>S. Enteritidis</i> ）	10	不明	向島	232	344
11	3.24	飲食店（弁当屋）	仕出し弁当	不明	26	39	立川	258	370
12	4. 5	飲食店（一般）	チャーハン	Bc（Gilbert 1）	2	2	滝野川	2	372
13	4.20	不明	不明	Camp j（UT）	93	134	葛飾北	95	465
14	4.24	集団給食（要許可）	給食	Sal（ <i>S. Enteritidis</i> ）	8	33	中野	103	473
15	4.27	家庭	家庭の食事	Sal（ <i>S. Enteritidis</i> ）	4	7	立川	107	477
16	5. 9	不明	不明	Sal（ <i>S. Enteritidis</i> ）	7	不明	葛飾北	7	484
17	5.14	飲食店（弁当屋）	シヤケリ 弁当	Sta（コアグラゼ IV）	2	2	荒川	9	486
18	5.19	集団給食（要許可）	給食	不明	29	53	島しょ	38	515
⑪	5.27	集団給食（学校）	給食（鶏肉のオイル揚げ）	Camp j（L10 2）	20	26	砧	58	535
20	5.30	集団給食（寮）	弁当	Sta（コアグラゼ VII）	10	29	江戸川	68	545

番号	発生日	原因施設	原因食品	病因物質	患者数	喫食者数	担当 保健所	患者数累計	
								月別	年間
21	6.15	飲食店（一般）	スパゲッティ、ピラフ	Bc (Gilbert 1)	3	3	神田	3	548
㉒	6.22	集団給食（学校）	給食	Ec (ETEC 06:H16)	432	637	志村	435	980
23	6.22	不明	不明	Ec (VTEC 0157:H7)	3	不明	江戸川	438	983
24	6.25	不明	不明	Sal (S. Enteritidis)	4	不明	八王子	442	987
㉓	6.27	集団給食（寮）	給食	Sal (S. Enteritidis)	51	84	田無	493	1,038
26	7.7	飲食店（一般）	会食料理	Vp (05:K15, 04:K8他)	25	55	深川	25	1,063
27	7.10	飲食店（一般）	仕出し弁当	Vp (03:K7, 04:K8 他)	18	58	目黒	43	1,081
㉔	7.10	飲食店（一般）	会食料理他	Vp (01:K56, 05:K15)	44	174	浅草	87	1,125
29	7.11	不明	焼きタコ	vp (04:K63, 04:K8)	5	不明	浅草	92	1,130
30	7.11	不明	不明	Sta (コブラーゼ VIII)	1	不明	梅丘	93	1,131
31	7.12	不明	不明	Camp (L10 27)	6	10	目黒	99	1,137
32	7.13	家庭	シヤガイスープ他	Sta (コブラーゼ VII)	34	147	西	133	1,171
33	7.17	飲食店（一般）	会食料理	Sal (S. Enteritidis)	7	8	立川	140	1,178
34	7.18	不明	不明	Vp (04:K8)	1	不明	板橋	141	1,179
35	7.20	集団給食（要許可）	チワの炒め煮	Vp (04:K8, 04:K11他)	12	29	池袋	153	1,191
㉕	7.28	飲食店（一般）	餃子、出前弁当	Sal (S. Typhimurium)	52	57	浅草	205	1,243
㉖	7.29	飲食店（一般）	スパゲッティ	Bc (Gilbert 1)	9	9	下谷	214	1,252
38	7.31	不明	不明	Ec (ETEC 06:H16)	3	6	大森	217	1,255
㉗	8.3	飲食店（仕出し屋）	仕出し弁当	Ec (ETEC 027:H7)	377	1,640	本所	377	1,632
40	8.5	不明	不明	Sal (S. Enteritidis)	3	不明	三鷹	380	1,635

番号	発生日	原因施設	原因食品	病因物質	患者数	喫食者数	担当 保健所	患者数累計	
								月別	年間
41	8. 7	飲食店（一般）	会食料理	Sal (S Typhimurium)	19	32	日本橋	399	1,654
42	8.11	不明	不明	Sal (S Enteritidis)	5	不明	石神井	404	1,659
43	8.12	不明	不明	Vp (04:K8)	1	不明	滝野川	405	1,660
44	8.13	不明	不明	Sal (S Enteritidis)	3	不明	西	408	1,663
45	8.18	不明	不明	Vp (04:K11)	1	不明	日野	409	1,664
46	8.18	飲食店（一般）	仕出し弁当	Vp (03:K6, 03:K12)	47	102	向島	456	1,711
47	8.18	飲食店（一般）	フランス懐石	Vp (04:K8, 04:K63)	9	9	武蔵野	465	1,720
48	8.18	飲食店（一般）	会食料理	Bc (Gilbert 1)	4	5	池袋	469	1,724
49	8.19	集団給食（事業所）	給食	不明	23	不明	品川	492	1,747
50	8.21	不明	不明	Sal (S Enteritidis)	8	15	立川	500	1,755
51	8.21	飲食店（ホテル）	漬物	Vp (04:K8, 04:K63)	10	34	目黒	510	1,765
52	8.23	不明	不明	Vp (04:K8)	1	不明	目黒	511	1,766
53	8.23	飲食店（一般）	弁当	Vp (04:K8)	15	26	小石川	526	1,781
54	8.26	集団給食（事業所）	給食	Sal (S Enteritidis)	38	98	武蔵野	564	1,819
55	8.26	集団給食（要許可）	給食	Sal (S Enteritidis)	64	145	府中	628	1,883
56	8.28	飲食店（一般）	会食料理	Vp (04:K8)	12	33	日野	640	1,895
57	8.28	不明	不明	Sal (S Enteritidis)	2	不明	三鷹	642	1,897
58	8.29	飲食店（すし屋）	にぎり寿司	Vp (01:K69, 04:K10)	11	12	芝	653	1,908
59	8.31	家庭	弁当	Sta (コラガラ-ε VII)	2	2	池袋	655	1,910
60	9. 1	飲食店（そう菜）	弁当、そう菜	Ec (ETEC 0169:H41)	62	107	深川	62	1,972

番号	発生日	原因施設	原因食品	病因物質	患者数	喫食者数	担当 保健所	患者数累計	
								月別	年間
61	9. 2	不明	不明	Vp (04:K11)	4	6	東	66	1,976
62	9. 5	不明	不明	Vp (UT)	1	不明	牛 込	67	1,977
63	9. 9	家庭	にぎりめし	Sta (コブラーゼ VII)	3	3	八王子	70	1,980
64	9. 17	集団給食 (要許可)	とろろ汁	Sal (S. Infantis)	272	319	大 森	342	2,252
65	9. 19	飲食店 (ホテル)	ホタテ調理品	Vp (04:K4, 04:K8 他)	188	656	麴 町	530	2,440
66	9. 21	不明	不明	Sal (S. Typhi, Thomp)	77	不明	五日市	607	2,517
67	9. 21	集団給食 (要許可)	ちらし寿司	Vp (04:K8)	6	53	三 鷹	613	2,523
68	9. 22	飲食店 (すし屋)	にぎり寿司	V. flu	9	50	西	622	2,532
69	9. 24	飲食店 (すし屋)	にぎり寿司	Vp (01:K60, 03:K7他)	2	6	武蔵野	624	2,534
70	9. 26	不明	不明	Vp (01:K56)	5	6	板 橋	629	2,539
71	10. 2	飲食店 (すし屋)	いなり寿司他	Sta (コブラーゼ VII)	16	46	蒲 田	16	2,555
72	10. 5	不明	不明	Sal (S. Enteritidis)	20	不明	砧	36	2,575
73	10. 6	家庭	キノコとナスの揚げめ	クサウラベニタケ	1	1	千 住	37	2,576
74	10. 9	飲食店 (ホテル)	スクランブルエッグ	Sal (S. Enteritidis)	88	173	小石川	125	2,664
75	10. 15	模擬店	焼肉、佃、お好み	Vp (01:K56)	7	不明	深 川	132	2,671
76	10. 16	飲食店 (一般)	ドライカレー	Bc (Gilbert 11)	2	2	本 郷	134	2,673
77	11. 2	飲食店 (すし屋)	にぎり寿司	Sal (S. Typhimurium)	18	20	渋谷	18	2,691
78	11. 13	家庭	キノコ汁	カキシメジ	3	19	日 野	21	2,694
79	11. 21	飲食店 (一般)	ロールサンド	Sal (S. Enteritidis)	5	6	武蔵野	26	2,699
80	11. 22	不明	不明	Camp j (L10 36)	1	不明	福 生	27	2,700

番号	発生日	原因施設	原因食品	病因物質	患者数	喫食者数	担当 保健所	患者数累計	
								月別	年間
81	12. 1	飲食店（弁当屋）	幕の内弁当	Sta（コアラーゼ VI）	3	5	碑文谷	3	2,703
82	12. 6	飲食店（一般）	松花堂弁当	不明	21	50	小石川	24	2,724
83	12.10	不明	不明	不明	2	不明	八王子	26	2,726
84	12.14	飲食店（一般）	会食料理	不明	21	24	新宿	47	2,747

番号	概要			
1	<p>1月3日19時3分、世田谷区内の病院医師から、衛生局医療情報センターへ食中毒の届け出があった。</p> <p>1月3日昼から世田谷区内に住む2家族15名が、同区内の寿司店から配達された寿司を喫食したところ、同日16時00分から11名が吐き気、おう吐、下痢、腹痛等の症状を呈し、6名が入院した。</p> <p>患者らの共通食は当該すしのみであり、患者ふん便、拭き取り、食品残品及び参考食品から、コアグラゼVII型の黄色ブドウ球菌が検出された。また、食品残品のうち玉子焼きから、エンテロトキシンA型が検出された。以上から、原因施設及び病因物質が特定された。</p> <p>発生原因として、すし種の下処理と玉子焼きの調理を担当していた従事者の手指から同菌が検出されたこと、さらにこの従事者は、皮膚炎を患っていたことから、施設での食品の取扱い及び従事者の健康管理等、衛生管理が不十分であったことが考えられた。</p>			
	摂取場所	家庭	発生場所	家庭
2	<p>1月17日11時20分、江東区内の会社々員から1月11日18時30分から中央区内の飲食店で行った宴会参加者から、食中毒様症状を呈した者がいる旨中央保健所へ連絡が入った。</p> <p>宴会参加者は18名で、12日7時00分から15日10時00分(Mo. 40~44)にかけて14名が下痢、発熱、腹痛、頭痛等の症状を呈した。</p> <p>同日当該店には3グループ31名の利用客があったが、他に発症者は認められなかった。患者らの共通食は、宴会の食事のみであり、患者ふん便、従事者ふん便及び拭き取り(レバー用まな板)からカンピロバクター(LI0 11)が検出されたことから、原因施設及び病因物質が特定された。</p> <p>発症者グループと非発症者グループとの喫食内容の違いは、「鳥わさ」の有無だけであったことから、原因食品として推定された。「鳥わさ」は、ささみ肉を軽く湯通した後、レバー用のまな板を用いて切り分けられていた。</p>			
	摂取場所	飲食店	発生場所	家庭、勤務先
3	<p>1月20日12時30分、匿名の者から1月13日18時30分から新宿区内の会社々員が小平市内の飲食店で宴会を行ったところ、食中毒様症状を呈した者がいる旨小平保健所に連絡があった。</p> <p>宴会参加者は84名で、14日7時30分から16日15時00分(Mo. 36~40)にかけて38名が下痢、吐き気、腹痛、発熱、おう吐等の症状を呈した。</p> <p>患者らの共通食は、当該店での宴会の食事のみであることから、原因施設と特定された。しかし、患者・従事者ふん便、施設等の拭き取り及び参考食品からは食中毒起因菌は検出されなかった。また、患者ふん便からSRVが検出された。</p> <p>χ^2 検定を行ったところ、カキ酢が1%以下の危険率で有意であった。</p>			
	摂取場所	飲食店	発生場所	家庭、勤務先
4	<p>1月17日9時40分、港区内の会社々員から1月14日18時30分から港区内のしゃぶしゃぶ店で行った宴会参加者から、食中毒様症状を呈した者がいる旨麻布保健所へ連絡が入った。</p> <p>宴会参加者は19名で、うち9名が発症していた。また、同日当該施設を5名で利用したグループからも3名が発症者が認められた。発症者は、16日6時00分から17時00分(Mo. 40~44)にかけて下痢、吐き気、発熱、腹痛おう吐等の症状を呈した。</p> <p>患者らの共通食は、当該施設での食事のみであることから、原因施設と特定された。しかし、患者・従事者ふん便、施設等の拭き取り及び参考食品からは食中毒起因菌は検出されなかった。また、患者ふん便からSRVが検出された。</p> <p>χ^2 検定を行ったところ、カキ酢が1%以下の危険率で有意であった。</p>			
	摂取場所	飲食店	発生場所	家庭他

番 号	概 要			
5	<p>・1月27日10時00分、品川区内の会社々員から、1月22日16時00分から同区内のフランス料理店でビュッフェスタイルの料理を喫食した者に、食中毒様症状を呈した者がいる旨品川保健所に連絡があった。</p> <p>参加者は73名で、うち22名が、1月22日夜から25日1時00分(Mo. 36~40)にかけて下痢、吐き気、腹痛、おう吐、発熱等の症状を呈した。</p> <p>患者らの共通食は、当該料理のみであることから、原因施設が特定された。患者・従事者ふん便、施設等の拭き取り及び参考食品からは食中毒起因菌は検出されなかった。しかし、患者ふん便からSRVが検出された。</p> <p>χ^2 検定を行ったところ、生カキのレモン添え、帆立貝のテリーヌ、生ハムがそれぞれ0.1%以下の危険率で有意であった。</p>			
	摂 取 場 所	飲食店	発 生 場 所	家庭
6	<p>2月3日9時10分、国分寺市内の病院の総務課長から1月31日17時から同病院の職員ら13名が、府中市内のすし店で宴会を行ったところ、2月2日1時00分から3日0時00分(Mo. 30~34)にかけて7名が下痢、発熱、頭痛、腹痛、吐き気、おう吐等の症状を呈し、うち2名が入院した旨、府中保健所に連絡があった。</p> <p>患者らの共通食は、当該店での会食料理のみであることから、原因施設と特定された。患者・従事者ふん便、施設等の拭き取り及び参考食品からは食中毒起因菌は検出されなかった。しかし、患者ふん便からSRVが検出された。</p> <p>喫食状況から、原因食品は特定できなかったが、症状及び潜伏時間から酢カキが疑われた。</p>			
	摂 取 場 所	飲食店	発 生 場 所	家庭、勤務先
7	<p>2月21日16時00分、板橋区内の病院医師から板橋保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>2月18日18時00分から同病院の医師ら13名が、同区内の寿司店で宴会を行ったところ、18日21時30分から21日6時30分(Mo. 34~40)にかけて8名が下痢、おう吐、吐き気、腹痛等の症状を呈した。</p> <p>患者らの共通食は、当該店での宴会料理のみであることから、原因施設と特定された。しかし、患者・従事者ふん便、施設等の拭き取り及び参考食品からは食中毒起因菌は検出されなかった。</p> <p>患者らの共通食品は、酢カキ、もずく酢、うま煮(里芋、竹の子、鶏肉)であり、原因食品は特定できなかったが、患者の症状及び潜伏時間から原因食品として酢カキが疑われた。</p>			
	摂 取 場 所	飲食店	発 生 場 所	家庭
8	<p>3月3日13時20分、大田区内の会社々員より2月28日18時30分から品川区内の居酒屋で行った宴会参加者から食中毒様症状を呈している者がいる旨、糎谷保健所へ連絡が入った。</p> <p>宴会参加者は50名で、うち33名が1日2時00分から3日11時00分(Mo. 36~40)にかけて下痢、吐き気、おう吐、腹痛等の症状を呈した。</p> <p>患者の共通食は、当該宴会料理のみであることから、原因施設が特定された。また、患者・従事者ふん便、施設等の拭き取り及び参考食品からは特記すべき食中毒起因菌は検出されなかった。χ^2 検定からは、生カキが1%以下の危険率で有意であったが、原因食品と特定するには至らなかった。</p>			
	摂 取 場 所	飲食店	発 生 場 所	勤務先他
9	食中毒の概要(詳報)参照		平成6年3月17日プレス発表	
	摂 取 場 所	飲食店	発 生 場 所	宿泊先他
10	食中毒の概要(詳報)参照			
	摂 取 場 所	飲食店	発 生 場 所	家庭他

番号	概		要	
11	<p>3月25日11時30分、武蔵村山市内の病院々長から立川保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>3月23日、同市内の福祉施設で卒園式が行われ、式後の13時30分から教職員、園児及び園児の父母らが集まり昼食会を行なった。昼食会には、同市内の弁当店で製造された「特製仕出し弁当」が提供されたが、この弁当を喫食した40名のうち26名が、3月24日1時00分から25日20時00分(Mo. 26~28)にかけて腹痛、吐き気、下痢、おう吐等の症状を呈した。</p> <p>患者・従事者ふん便、施設等の拭き取り及び参考食品からは食中毒起因菌は検出されなかった。しかし、患者らの共通食が他にないことから、当該施設が原因施設として特定された。</p>			
	摂取場所	福祉施設	発生場所	福祉施設ほか
12	<p>4月6日11時00分、文京区内在住者から4月5日18時30分から2名で北区内の中華料理店でチャーハンを食べたところ、食中毒様症状を呈した旨、本郷保健所へ連絡が入った。</p> <p>発症者は、同日19時30分から吐き気、おう吐、腹痛、下痢の症状を呈し、入院した。</p> <p>当該施設から、同様苦情はなかったが、患者の共通食は当該チャーハンのみであること、患者ふん便、拭き取り及び参考食品(米飯)から同一血清型(Gilbert1)のセレウス菌が検出されたことから原因施設、病因物質及び原因食品が特定された。</p> <p>当該店では、炊飯後8時間以上室温に放置された米飯をチャーハンに使用しており、この過程でセレウス菌が付着し、増菌したものと考えられた。</p>			
	摂取場所	飲食店	発生場所	勤務先
13	<p>4月25日13時20分、葛飾区内の中学校教諭から4月18日から20日にかけて、同校の3年生の生徒ら134名が京都方面へ修学旅行に行ったところ、帰京後の20日21時00分から26日10時00分にかけて93名が、腹痛、下痢、発熱、頭痛等の症状を呈した旨、葛飾北保健所に連絡があった。</p> <p>患者及び健康者ふん便からカンピロバクターが検出された。しかし、患者らが利用した旅館や飲食店での施設等の拭き取りから同菌は検出されなかった。また、各施設に同様の苦情もないことから、原因施設は特定できなかった。</p>			
	摂取場所	不明	発生場所	家庭ほか
14	<p>5月9日9時15分、中野区内の病院医師から中野保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>4月24日13時00分から同区内の学生寮の入寮生ら33名のうち8名が、下痢、腹痛、発熱、悪寒、頭痛等の症状を呈し、1名が入院した。</p> <p>患者らの共通食は、当該寮内での給食(朝、夕)だけであることから、原因施設と特定された。</p> <p>患者及び健康者ふん便からサルモネラ(09)が検出されが、検食(5月5日朝食から7日夕食)から同菌は検出されなかった。このため、原因食品は特定できなかった。</p>			
	摂取場所	寮	発生場所	寮
15	<p>4月30日16時30分、昭島市内の病院医師から衛生局医療情報センターへ食中毒の届け出があった。</p> <p>4月27日1時00分から22時00分にかけて、武蔵村山市内に住む1家族7名のうち4名が、下痢、腹痛、吐き気、おう吐、発熱等の症状を呈し、全員が入院した。</p> <p>患者及び健康者ふん便からサルモネラ(09)が検出された。喫食調査から、原因食は家庭の食事と推定されたが、具体的な食品を特定することはできなかった。</p>			
	摂取場所	家庭	発生場所	家庭

番 号	概 要			
16	<p>5月17日11時10分、葛飾区内の病院医師から葛飾北保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>5月9日10時00分から11日10時40分にかけて同区内に住む1家族7名全員が、下痢、発熱、腹痛、頭痛等の症状を呈し、6名が入院した。</p> <p>患者ふん便からサルモネラ（09）が検出された。喫食調査から、原因食は家庭の食事と推定されたが、具体的な食品を特定することはできなかった。</p>			
	摂取場所	不明	発生場所	家庭他
17	<p>5月6日11時00分、台東区内在住者より5月14日12時00分から夫婦2名が荒川区内の弁当店で「サケ・ノリ弁当」を購入、喫食したところ、2名とも同日15時00分から吐き気、おう吐、腹痛、下痢等の症状を呈し、入院した旨荒川保健所へ連絡が入った。</p> <p>弁当店では、他に同様の苦情はなかった。しかし、患者ふん便、拭き取り、参考食品（玉子焼き）及び弁当残品から同一コアグラゼ型（IV型）の黄色ブドウ球菌が検出された。また、従事者の手指からも同菌が検出されたことから、当該弁当店を原因施設と特定した。</p>			
	摂取場所	家庭	発生場所	家庭
18	<p>5月19日16時30分、小笠原村内の診療所医師から島しょ保健所小笠原出張所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>5月19日1時00分から同村内の支庁に勤務する公務員ら29名が下痢、発熱、吐き気、腹痛、おう吐等の症状を呈した。</p> <p>患者らの共通食は、支庁の食堂で調理された5月17日の夕食（むき身アサリの菜の花からし和え等）だけであることから、原因施設として特定された。しかし、患者ふん便、施設等の拭き取り及び参考食品（検食はなし）からは食中毒起因菌は検出されなかった。また、患者ふん便件からSRVが検出された。</p>			
	摂取場所	事業所	発生場所	家庭
19	食中毒の概要（詳報）参照			
	摂取場所	学校	発生場所	家庭
20	<p>5月31日9時00分、小岩消防署から、江戸川区内の会社々員寮に入寮する29名のうち10名が、同日14時00分から19時00分（Mo. 2～4）にかけて下痢、吐き気、おう吐、腹痛等の症状を呈し、3名が入院した旨江戸川保健所へ連絡が入った。</p> <p>患者らは全て寮で調製された弁当を喫食しており、患者ふん便及び参考食品（5月31日調製の弁当）からコアグラゼⅦ型の黄色ブドウ球菌が検出されたことから、原因施設及び病因物質が特定された。</p> <p>当該寮の調理従事者は、指輪をはめたまま素手で盛り付けを行っており、手指（指輪の下）から同菌が検出されことから、調理中に汚染され、喫食までの6～7時間常温で放置された間に増菌し、事故に至ったと考えられた。</p>			
	摂取場所	寮、作業現場	発生場所	寮、作業現場

番 号	概 要			
21	<p>6月15日14時30分、千代田区内の病院婦長から神田保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>6月15日12時30分から同区内の会社々員3名が、同区内の洋食店で特選メニュー（ピラフ、スパゲッティ、ポークソテー、ポテトグラタン等）を喫食したところ、同日13時10分から13時40分にかけて（No. 0～1）、全員が吐き気、おう吐、腹痛、下痢等の症状を呈した。</p> <p>同店では、他に同様の苦情はなかったが、患者の共通食は同店での食事のみであること、患者ふん便、従事者ふん便、拭き取り及び食品残品（スパゲッティ、米飯、グリーンピース）から同一血清型（Gilbert1）のセレウス菌が検出されたことから、原因施設及び病因物質が特定された。</p> <p>米飯及びめんの前日調理は認められなかったが、検査結果から施設が広範囲に同菌により汚染されていたこと及び食品の取扱いの不良（米飯等の室温放置等）等が発生要因として考えられた。</p>			
	摂 取 場 所	飲食店	発 生 場 所	勤務先
22	食中毒の概要（詳報）参照		平成6年6月29日プレス発表	
	摂 取 場 所	学校	発 生 場 所	家庭、学校
23	<p>6月28日12時00分、墨田区内の病院医師から江戸川保健所へ食中毒疑いの届け出があった。</p> <p>6月22日から26日にかけて江戸川区内の保育園に通園する園児3名が、下痢（血便）、腹痛、発熱等の症状を呈し、2名が入院した。</p> <p>患者のふん便2件から、ペロ毒素産生性大腸菌 0157:H7が検出された。また、同園に通園する園児134名、保母ら22名及び園児の家族 119名の検便を実施したところ、発症した2名の他に園児7名、園児の家族1名から同菌が検出された。</p> <p>しかし、園給食従事者ふん便、施設等の拭き取り及び検食（6月26日～28日）から食中毒起因菌は検出されなかった。また、飲用水については水道水直結であり、残留塩素が確認された。</p> <p>以上から、園内の飲食物が感染源と特定することはできなかった。</p>			
	摂 取 場 所	不明	発 生 場 所	家庭
24	<p>7月4日8時20分、八王子市内の病院医師から八王子保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>6月25日3時00分から27日3時00分にかけて、修学旅行中の同市内の中学校3年生の生徒4名が、下痢、腹痛、吐き気、発熱、頭痛、おう吐等の症状を呈し、患者ふん便件からサルモネラが検出された。</p> <p>同校の3年生は6月25日から27日にかけて京都、奈良方面へ修学旅行に行っていることから、原因食として旅行中の食事が疑われた。しかし、旅行に参加した教諭、生徒ら228名のうち発症者は前述の4名のみであった。また、生徒らが旅行中に利用したいずれの施設にも他に同様苦情がないことから、原因施設を特定することはできなかった。</p>			
	摂 取 場 所	不明	発 生 場 所	旅行先
25	食中毒の概要（詳報）参照		平成6年7月6日プレス発表	
	摂 取 場 所	養護施設	発 生 場 所	養護施設他

番 号	概 要			
26	<p>7月7日16時40分、千代田区内の診療所医師から深川保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>7月6日18時00分から千代田区内の公務員ら5グループ55名が、江東区内の大衆酒場で宴会を催したところ、7日3時00分から8日6時50分にかけて(Mo. 14~16) 5グループ25名が下痢、腹痛、吐き気、おう吐等の症状を呈した。</p> <p>患者の共通食は当該店での料理のみであり、患者及び健康者ふん便、従事者ふん便、拭き取り及び参考食品から腸炎ビブリオが検出されたことから、原因施設及び病因物質が特定された。</p> <p>χ^2 検定から、数の子、甘エビ、ホタテ甘露煮、酢カキが1%以下の危険率で有意であった。発生原因として、調理中の二次汚染及び客席又は調理場での長時間放置による増菌の機会が考えられた。</p>			
	撮 取 場 所	飲食店	発 生 場 所	家庭、勤務先他
27	<p>7月12日8時53分、江東区内在住者(法事の喪主)から7月9日に港区内の寺院で行った法事出席者の中に、食中毒様症状を呈した者がいる旨、麻布保健所へ連絡が入った。</p> <p>法事に提供された仕出し弁当は目黒区内の飲食店が調製し、当日は3箇所の法事会場へ配達していた。苦情者ら3グループ58名がこの弁当を喫食しており、このうち、2グループ18名が10日5時00分から12日3時00分にかけて(Mo. 14~18)、おう吐、下痢、腹痛、吐き気等の症状を呈した。</p> <p>従事者ふん便、施設等の拭き取りから特記する食中毒起因菌は検出されなかった。しかし、患者らの共通食が他にないこと及び複数の患者ふん便から腸炎ビブリオが検出されたことから、原因施設及び病因物質が特定された。</p> <p>発生原因として、まな板の使用区分が不明確であったこと及び喫食までの温度管理の不適による汚染・増菌の機会があったことなどが考えられた。</p>			
	撮 取 場 所	寺院	発 生 場 所	家庭
28	<p>食中毒の概要(詳報)参照 平成6年7月15日プレス発表</p>			
	撮 取 場 所	飲食店	発 生 場 所	家庭
29	<p>7月11日、中野区内の病院医師から中野保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>7月10日12時00分から同区に住む女性ら2グループ5名が、台東区内で行われた祭礼に行き、寺の境内に出店していた屋台で焼きタコ、焼きそば、焼き鳥を購入、喫食したところ、11日1時00分から5時00分にかけて全員が下痢、腹痛、吐き気、おう吐等の症状を呈した。</p> <p>患者ふん便4件から腸炎ビブリオが検出されたことから、原因食品として魚介類を原料としている焼きタコが推定された。</p> <p>なお、焼きタコを扱っている屋台が複数あったため、原因施設は特定できなかった。</p>			
	撮 取 場 所	寺院の境内	発 生 場 所	家庭
30	<p>7月12日17時30分、世田谷区内の病院医師から梅丘保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>7月11日19時00分に世田谷区内に住む学生1名が同区内の弁当店で弁当を購入し喫食したところ、同日21時30分から吐き気、おう吐、下痢等の症状を呈した。</p> <p>患者ふん便、参考食品(苦情品と同一ロット品の卵そばろ、鳥そばろ)から黄色ブドウ球菌が検出された。しかし、検出された同菌のコアグラ-ゼ型は、患者ふん便(VII型)と参考食品(III型)とで異なっていた。このため原因施設は特定できなかった。</p>			
	撮 取 場 所	不明	発 生 場 所	家庭

番 号	概 要			
31	<p>7月15日11時00分、目黒区内の病院医師から目黒保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>7月4日から12日にかけてミュージシャンら10名が、京都方面へコンサートツアーに行ったところ、12日9時00分から6名が下痢、発熱、腹痛等の症状を呈し、2名が入院した。</p> <p>患者ふん便2件からカンピロバクター（L10 27）及び1件から下痢原性大腸菌が検出された。しかし、患者らがツアー中に利用した飲食店は多数あり、いずれの施設にも他に同様苦情がないことから原因施設は特定できなかった。</p>			
	撮 取 場 所	不明	発 生 場 所	家庭
32	<p>7月15日14時00分、杉並区内の幼稚園職員から園児が食中毒様症状を呈している旨、西保健所へ連絡が入った。</p> <p>同園では、7月12日から園児と保母ら147名が授業の一環として園内でドライカレー、フルーツゼリー、ジャガイモスープ、粉ふきイモを作り、13日11時30分から全員でそれらを喫食したところ、13日14時00分から15日15時00分にかけて（Mo. 3～4）園児34名が腹痛、吐き気、下痢、おう吐等の症状を呈し、2名が入院した。</p> <p>患者の共通食は、当該食のみであり、患者・健康者ふん便、保母の手指及び食品残品からコアグラゼⅦ型の黄色ブドウ球菌が検出されたことから、当該食を原因食とした食中毒と決定した。</p> <p>χ^2 検定を行ったところジャガイモスープ、粉ふきイモが1%以下の危険率で有意であった。</p> <p>ジャガイモスープは、園児らが潰したジャガイモに、保母が牛乳を加え煮込んだ後ガーゼで絞った汁である。また、ガーゼの残物が粉ふきイモ（ドライカレーに添えられて提供される）となった。</p> <p>この工程を担当した保母は絞り作業を素手で行っていた。また、手指からⅦ型の黄色ブドウ球菌が検出された。</p>			
	撮 取 場 所	幼稚園	発 生 場 所	家庭
33	<p>7月18日13時00分、府中市内の病院医師から府中保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>7月16日19時00分から同市内に住む家族ら2グループ8名が、国立市内の串焼き店で会食したところ、17日4時00分から19時00分にかけて（Mo. 16～20）2グループ7名が腹痛、下痢、頭痛、発熱等の症状を呈し、1名が入院した。</p> <p>患者らの共通食は、当該店での食事のみであること及び患者ふん便並びに従事者（非発症）ふん便からサルモネラ（09）が検出されたことから、原因施設及び病因物質が特定された。</p> <p>患者及び同園が検出された従事者らの共通食はチョコレートムースだけであり、原因食品と推定された。なお、当該店では鶏卵を使用してチョコレートムースを製造していたが、その工程中に加熱工程はなかった。</p>			
	撮 取 場 所	飲食店	発 生 場 所	家庭
34	<p>7月22日17時00分、板橋区内の病院医師から板橋保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>7月18日7時30分から同区に住む男性1名が下痢、腹痛、発熱、おう吐等の症状を呈し、患者ふん便から腸炎ビブリオが検出された。</p> <p>患者は、17日昼食にすし弁当を、同日夕食に天ぷら船で会食料理を喫食しており、原因食として疑われた。しかし、他に同様の苦情がないことから、原因施設は特定できなかった。</p>			
	撮 取 場 所	不明	発 生 場 所	家庭

番 号	概 要		
35	<p>7月21日10時40分、豊島区内の銀行支店から行員に食中毒様症状を呈している者がいる旨池袋保健所へ連絡が入った。</p> <p>7月20日16時30分から21日7時30分にかけて(Mo. 14~20)ら12名が下痢、腹痛、発熱、吐き気等の症状を呈し、1名が入院した。</p> <p>患者らの共通食は銀行の行員食堂で食べた昼食だけであった。また、患者ふん便及び検食(7月20日分ちくわ炒め煮)から腸炎ビブリオが検出されたことから、原因施設、病因物質及び原因食品(ちくわ炒め煮)が特定された。</p> <p>「ちくわ炒め煮」は鍋で煮た後フライパンで炒め、箸で小皿に取り分けていた。ちくわは、鮮魚と共に納入されていることから、調理後に使用した箸等を介して「ちくわ炒め煮」に二次汚染があったのではないかと考えられた。</p>		
	撮 取 場 所	事業所	発 生 場 所 家庭、帰宅途中
36	食中毒の概要(詳報)参照		平成6年8月2日プレス発表
	撮 取 場 所	飲食店、合宿先(学校)	発 生 場 所 合宿先(学校)他
37	食中毒の概要(詳報)参照		
	撮 取 場 所	飲食店	発 生 場 所 勤務先
38	<p>8月5日16時00分、大田区内の病院医師から大森保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>発症者は同区内に住む兄妹3名で、初発者は7月31日8時00分から下痢、腹痛、吐き気、発熱等の症状を呈し、8月3日に入院した。その後、発症者の妹が8月2日3時30分から、また兄が同日16時00分から同様の症状を呈し、2名とも4日から入院した。</p> <p>患者ふん便1件から毒素原性大腸菌が検出されたが、各人の喫食状況が曖昧であったことから、原因施設は特定できなかった。</p>		
	撮 取 場 所	不明	発 生 場 所 家庭
39	食中毒の概要(詳報)参照		平成6年8月11日プレス発表
	撮 取 場 所	予備校、事業所	発 生 場 所 予備校内他
40	<p>8月10日17時00分、三鷹市内の病院医師から三鷹保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>8月5日12時00分から杉並区内に住む母子、3名が飲食店ですき焼きを喫食したところ、8月5日16時00分から7日にかけて全員が下痢、発熱、吐き気等の症状を呈し、入院した。</p> <p>患者ふん便及び参考品(浅漬)から同一血清型(O9)のサルモネラが検出された。しかし、ふん便と浅漬から検出されたサルモネラのフェージ型は異なっていた。</p> <p>また、浅漬を喫食したのは母親のみであった。さらに、当該店には他に同様の苦情がなかった。以上から原因施設は特定できなかった。</p>		
	撮 取 場 所	不明	発 生 場 所 家庭

番 号	概 要		
41	<p>8月12日10時00分、中央区内の会社々員から8月6日18時00分から同区内の日本料理店で行った宴会参加者から食中毒様症状を呈している者がいる旨、日本橋保健所に連絡があった。</p> <p>宴会参加者は、24名で、うち15名が発症していた。また、同日当該店利用の8名グループからも4名の発症者が確認された。発症者は、7日7時00分から9日21時00分にかけて(Mo.26~28)下痢、発熱、腹痛等の症状を呈していた。</p> <p>患者の共通食は当該店での食事のみであること、また、患者ふん便からサルモネラ(04)が検出されたことから、原因施設及び病因物質が特定された。しかし、従事者ふん便、施設等の拭き取り及び参考食品から同菌は検出されなかった。</p> <p>χ^2 検定から「そばろ南瓜」が危険率2%以下で有意であった。器具類の消毒などが不十分であったこと等食品の取扱い状況が悪く、本菌の汚染・増殖の機会は十分あったと考えられた。</p>		
	撮 取 場 所	飲食店	発 生 場 所 家庭、勤務先
42	<p>9月2日11時00分、練馬区在住の会社員から、8月10日20時00分から5名が飲食店で会食を行ったところ、全員が食中毒様症状を呈した旨、石神井保健所へ連絡があった。</p> <p>5名は、11日2時00分から12日3時00分にかけて全員が下痢、腹痛、頭痛、発熱等の症状を呈した。</p> <p>患者ふん便からサルモネラ(09)が検出されたが、従事者ふん便、施設等の拭き取り及び参考食品から同菌は検出されなかった。</p> <p>本件は、保健所に連絡があるまでに相当の日数が経っていた。また、患者の喫食状況も曖昧であったことから、原因施設は特定できなかった。</p>		
	撮 取 場 所	不明	発 生 場 所 家庭
43	<p>8月25日14時30分、千代田区内の病院医師から麴町保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>8月12日から北区に住む男性1名が腹痛、下痢等の症状を呈した。</p> <p>患者ふん便から腸炎ビブリオが検出された。しかし、届け出までに相当の日数が経っており、患者が喫食した食品の記憶も薄れていたことから、原因食品を特定することはできなかった。</p>		
	撮 取 場 所	不明	発 生 場 所 勤務先
44	<p>8月19日9時30分、杉並区内の病院医師から杉並西保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>8月13日23時00分から同区内に住む1家族4名のうち3名が、下痢、腹痛、おう吐、発熱等の症状を呈し、2名が入院した。</p> <p>患者及び健康者ふん便からサルモネラ(09)が検出された。しかし、患者らの共通食は家庭の食事や外食等多数あり、いずれの施設にも他に同様苦情がないことから、原因施設は特定できなかった。</p>		
	撮 取 場 所	不明	発 生 場 所 親類宅
45	<p>8月25日、千代田区内の病院医師から麴町保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>8月18日9時30分から同区内の会社々員1名が、下痢、腹痛、発熱、頭痛等の症状を呈した。</p> <p>患者ふん便から腸炎ビブリオが検出されたが、患者の家族及び会社の同僚から同様の発症はなかった。また、患者の喫食状況も曖昧であったことから、原因施設は特定できなかった。</p>		
	撮 取 場 所	不明	発 生 場 所 勤務先
46	食中毒概要(詳報)参照		
	撮 取 場 所	寺院	発 生 場 所 家庭他

番 号	概 要			
47	<p>8月22日15時30分、小金井市内在住者から8月19日19時から2名が武蔵野市内のフランス料理店でコース料理を喫食したところ、2名とも食中毒様症状を呈した旨、武蔵野保健所へ連絡が入った。</p> <p>同店の利用客を調査したところ、18日に利用した2グループ6名全員が発症していた。患者らは18日12時00分から19時00分にかけて下痢、発熱、腹痛、吐き気等の症状を呈した。また、同店の店長も同様の症状を呈し、入院した。</p> <p>患者らの共通食は当該店での食事のみであり、患者ふん便及び従事者ふん便から腸炎ビブリオが検出されたことから、原因施設及び病因物質が特定された。</p> <p>当該店では、一部の料理を2,3日分まとめて調理し、冷蔵庫に保存していた。しかし、冷蔵庫の調子が悪く、庫内温度が15度前後になっていたため、本菌が増殖したものと考えられた。</p>			
	撮 取 場 所	飲 食 店	発 生 場 所	家 庭
48	<p>8月19日14時40分、豊島区内の大学生から8月18日20時00分から5名が同区内のイタリア風居酒屋で会食を行ったところ、4名が食中毒様症状を呈した旨、池袋保健所へ連絡が入った。</p> <p>患者らは、18日22時から22時30分にかけて吐き気、おう吐、腹痛、下痢等の症状を呈した。</p> <p>患者らの共通食は当該店での食事のみであり、患者・従事者ふん便及び厨房の拭き取りからセレウス菌（Gilberti）が検出されたことから、原因施設及び病因物質が特定された。</p> <p>患者らの共通食のうちセレウス菌が検出された厨房で調理された物は、パエリア、イカスミコロケ等であることから、原因食品として推定された。厨房内が広範囲に本菌で汚染されていたこと及び調理後喫食まで4～5時間あったことから、汚染・増菌の機会が十分にあったと考えられた。</p>			
	撮 取 場 所	飲 食 店	発 生 場 所	飲 食 店、帰 宅 途 中
49	<p>8月20日9時00分、品川区内の病院医師から荏原保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>8月19日3時00分から20日5時30分にかけて同病院の入院患者及び付添人ら23名が下痢、腹痛、おう吐、吐き気等の症状を呈した。</p> <p>検査した患者ふん便、施設等の拭き取り、検食（16～19日）から特記すべき食中毒起因菌は検出されなかったが、患者らの共通食は当該病院での夕食だけであることから、原因施設と特定された。</p>			
	撮 取 場 所	病 院	発 生 場 所	病 院
50	<p>8月24日13時25分、立川市内の病院医師から立川保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>8月20日18時00分から同市内の家庭で4家族15名が会食を行ったところ、21日10時30分から22日8時00分にかけて3家族8名が下痢、発熱、腹痛、おう吐等の症状を呈し、5名が入院した。</p> <p>患者ふん便からサルモネラ（09）が検出された。</p> <p>喫食状況から、原因食品として立川市内の2ヶ所の飲食店で購入した、オードブル（鶏の唐揚げ、中華サラダ等）あるいは赤飯弁当が疑われた。</p> <p>しかし、当該店には他に同様苦情はなかった。また、両施設の従事者ふん便、施設等の拭き取り及び参考食品から食中毒起因菌は検出されなかったため、原因施設は特定できなかった。</p>			
	撮 取 場 所	家 庭	発 生 場 所	家 庭
51	<p>8月25日13時30分、目黒区内の病院医師から目黒保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>発症者は、8月19日、20日に同区内のホテルに宿泊したグループ32名中9名及び16名のグループ中1名の合計10名で、21日1時00分から（Mo. 16～18）下痢、腹痛、吐き気、おう吐等の症状を呈した。</p> <p>患者らの共通食は、20日のホテルの朝食のみであること、患者ふん便から腸炎ビブリオが検出されたことから、原因施設及び病因物質が特定された。しかし、施設等の拭き取り、参考食品及び従事者ふん便から同菌は検出されなかった。</p> <p>原因食品は、患者全員が喫食しているキュウリの漬物が特定された。この漬物は、自家製で、他の食品の原材料である鮮魚からの二次汚染によるものと考えられた。</p>			
	撮 取 場 所	ホ テ ル	発 生 場 所	ホ テ ル

番 号	概 要			
52	<p>8月29日9時00分、目黒区内の病院医師から目黒保健所へ食中毒の届け出があった。 8月23日19時00分から同区に住む女性1名が、おう吐、下痢、腹痛、頭痛等の症状を呈した。 患者ふん便から腸炎ビブリオが検出された。 しかし、患者の喫食状況が曖昧であったことから、原因施設は特定できなかった。</p>			
	摂取場所	不明	発生場所	飲食店
53	<p>8月24日11時00分、文京区内の会社々員から8月23日同区内の飲食店から配達された仕出し弁当を1名で喫食したところ、食中毒様症状を呈した旨、小石川保健所へ連絡が入った。 当該飲食店は23日には上記を含め7ヶ所26名分配達しており、うち15名が23日23時00分から24日21時00分(Mo.14~16)にかけて下痢、腹痛、吐き気、おう吐、頭痛等の症状を呈し、1名が入院した。 患者らの、共通食は当該仕出し弁当だけであること、患者ふん便から腸炎ビブリオが検出されたことから、原因施設及び病因物質が特定された。しかし、施設等の拭き取り及び参考食品から同菌は検出されなかった。 当該店では、日頃から魚介類を取り扱った後の器具類の洗浄が不十分であったことから、施設内において二次汚染があったものと考えられた。</p>			
	摂取場所	事業所	発生場所	自宅他
54	食中毒の概要(詳報)参照		平成6年9月2日プレス発表	
	摂取場所	保育園	発生場所	家庭
55	食中毒の概要(詳報)参照		平成6年9月6日プレス発表	
	摂取場所	事業所	発生場所	家庭、勤務先
56	<p>8月30日9時30分、八王子市内在住者から、8月27日17時00分から10名が日野市内の飲食店で会食したところ、7名が食中毒様症状を呈している旨、日野保健所へ連絡が入った。 当日の利用者数は5グループ70名で、うち、上記も含め2グループ12名が、28日8時00分から22時10分(Mo.20~22)にかけて下痢、腹痛、おう吐等の症状を呈した。 患者らの共通食は当該会食料理だけであること、患者・健康者ふん便から腸炎ビブリオが検出されたことから、原因施設及び病因物質が特定された。しかし、従事者ふん便、施設等の拭き取り及び参考食品から同菌は検出されなかった。 χ^2 検定を行ったところ、酢の物(カニ、ワカメ、キュウリ)が5%の危険率で有意であった。 当該店では、魚の下処理から刺し身まで1枚のまな板で行っていた。また、中間製品を長時間室温に放置するなど衛生管理が十分行き届いていなかった。</p>			
	摂取場所	飲食店	発生場所	家庭
57	<p>9月2日11時50分、三鷹市内の病院医師から三鷹保健所へ食中毒の届け出があった。 8月27日12時30分から同病院の職員とその友人の2名がオムレツ専門店でもムレツを喫食したところ、28日16時00分から29日7時10分にかけて2名とも下痢、腹痛、発熱等の症状を呈した。 患者・従事者ふん便及び参考食品(液卵)からサルモネラ(09)が検出された。 しかし、当該店には当日300名の利用客があったが他に同様苦情はなく、また2名の共通食が複数あることから、原因施設は特定できなかった。</p>			
	摂取場所	不明	発生場所	家庭、勤務先

番 号	概 要			
58	<p>9月1日15時30分、川崎市内の病院医師から田島保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>8月29日12時00分から港区内の会社々員ら4グループ13名が、同区内のすし店でにぎりランチ(1.5人前)を喫食したところ、29日23時00分から30日8時15分(Mo.12~16)にかけて4グループ11名が下痢、腹痛、おう吐、発熱等の症状を呈し、2名が入院した。</p> <p>患者らの共通食は当該店でのにぎり寿司のみであること、患者ふん便3件から腸炎ビブリオが検出されたことから、原因施設及び病因物質が特定された。しかし、施設等の拭き取り、参考食品及び従事者ふん便から同菌は検出されなかった。</p> <p>患者は、全員がにぎりランチ(1.5人前)を喫食しており、ランチにのみ提供されたカジキ、イクラ、煮ホタテが原因食品として推定された。なお、参考食品の煮ホタテからビブリオ・フルビアリスが検出されたことから、施設内では、常時ビブリオ属の細菌による二次汚染があったと考えられた。</p>			
	撮 取 場 所	飲食店	発 生 場 所	家庭、勤務先他
59	<p>8月31日16時55分、東京消防庁から王子保健所へ連絡が入った。</p> <p>8月31日12時00分から豊島区内に住む父子2名が、勤務先の工事現場で自宅から持参した弁当を喫食ところ、同日14時30分から15時00分にかけて2名とも吐き気、おう吐、腹痛、下痢等の症状を呈し、入院した。</p> <p>患者ふん便、食品残品(アジフライ、エビフライ)からコアグラゼⅦ型の黄色ブドウ球菌が検出された。</p> <p>弁当は当日の6時00分に家庭で調理され、その後喫食までに6時間近くも車中に放置されていた。</p>			
	撮 取 場 所	工事現場	発 生 場 所	工事現場
60	食中毒の概要(詳報)参照		平成6年9月9日プレス発表	
	撮 取 場 所	勤務先	発 生 場 所	家庭、勤務先他
61	<p>9月5日8時30分、杉並区教育委員会から、9月1日11時40分から同区内の中学校の調理従事者6名が、同区内のすし屋から配達されたちらし寿司を喫食したところ、2日7時00分から10時00分にかけて4名が下痢、腹痛等の症状を呈した旨、東保健所へ連絡が入った。</p> <p>患者ふん便1件から腸炎ビブリオが検出された。</p> <p>しかし、当該店には他に同様苦情はなかった。また、従事者ふん便、施設等の拭き取り及び参考食品から同菌は検出されなかったため、原因施設は特定できなかった。</p>			
	撮 取 場 所	不明	発 生 場 所	勤務先
62	<p>9月13日11時00分、新宿区内の病院医師から牛込保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>9月5日10時00分から同区内に住む男性1名が吐き気、おう吐、下痢、腹痛、発熱等の症状を呈した。病院で患者ふん便の検査を行ったところ、腸炎ビブリオが検出された。</p> <p>患者は、発症日前日にスーパーで購入した刺身パック(アジ、マグロ、ウニ)を喫食していることから、原因食品として推定された。</p> <p>しかし、当該店で拭き取り検査等からは腸炎ビブリオは検出されなかった。また、他に同様苦情もないことから、原因施設は特定できなかった。</p>			
	撮 取 場 所	不明	発 生 場 所	家庭

番 号	概 要			
63	<p>9月12日9時30分、八王子市役所から、9月9日21時00分から21時30分にかけて同市内に住む1家族3名が吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱等の症状を呈し、1名が入院した旨、八王子保健所へ連絡が入った。</p> <p>患者らの共通食は、9月9日19時30分に喫食した自家製の鮭にぎりめしだけであった。また、患者ふん便及びにぎりめしを調製した女性の手指からコアグラゼⅦ型の黄色ブドウ球菌が検出されたことから、家庭での同菌による食中毒と決定した。</p> <p>鮭にぎりめしは、当日13時00分から調製（塩鮭を焼き手指でほぐす、それを具にして素手で握る）され、喫食までの約6時間を台所に放置していた。</p>			
	撮 取 場 所	家庭	発 生 場 所	家庭
64	<p>食中毒の概要（詳報）参照 平成6年9月21日プレス発表</p>			
	撮 取 場 所	事業所	発 生 場 所	家庭
65	<p>食中毒の概要（詳報）参照 平成6年9月20日プレス発表</p>			
	撮 取 場 所	ホテル	発 生 場 所	家庭
66	<p>9月30日11時、秋川市内の中学校々医から五日市保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>9月21日2時00分から30日6時00分にかけて同中学校の3年生の生徒ら184名のうち77名が腹痛、頭痛、下痢、発熱等の症状を呈し、2名が入院した。</p> <p>患者らの共通食は、学校での給食と9月21日から23日にかけて行われた修学旅行（京都・奈良方面）中の食事であった。</p> <p>旅行参加者ふん便82件からサルモネラが検出された。</p> <p>学校給食はセンターで調理され、同市内の4中学校に提供されていた。しかし、他に同様の症状を呈した者はいなかった。また施設から同菌は検出されなかった。さらに、旅行先の奈良県及び京都市内の施設も他に同様の苦情はなく、同菌も検出されなかった。以上の結果から、原因施設は特定できなかった。</p>			
	撮 取 場 所	不明	発 生 場 所	家庭、旅行先
67	<p>9月26日15時00分、三鷹市内の病院医師から三鷹保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>9月21日7時15分から15時00分にかけて（Mo. 36～44）同市内の老人ホームの入居者ら6名が下痢、発熱、腹痛、おう吐等の症状を呈した。</p> <p>ホームは、マンション形式で入所者には通常自炊している者もいた。このため、患者らの共通食は9月20日の夕食に「お月見」の特別食として、同ホーム内の飲食店が調製した「ちらし寿司」だけであった。また、患者ふん便及び検食（9月20日夕食のホタテ）から腸炎ビブリオが検出されたことから原因施設、病因物質及び原因食品が特定された。</p> <p>当該施設は、仕入れた魚介類や調製後の「ちらし寿司」を室温に長時間放置するなど、従事者の食品の取扱いが悪く、発生原因として考えられた。</p>			
	撮 取 場 所	老人ホーム	発 生 場 所	老人ホーム
68	<p>食中毒の概要（詳報）参照</p>			
	撮 取 場 所	家庭	発 生 場 所	家庭、勤務先

番 号	概 要			
69	<p>9月24日9時40分、三鷹市内の病院医師から保健医療情報センターに食中毒の届け出があった。</p> <p>9月23日11時00分から三鷹市内に住む2家族6名が、同市内のすし店にてぎり寿司を喫食したところ、24日2時00分から2名が下痢、腹痛、発熱、吐き気等の症状を呈し入院した。</p> <p>患者らの共通食は、当該にぎり寿司のみであり、患者・健康者ふん便、拭き取り及び参考食品から腸炎ビブリオが検出されたことから、原因施設及び病因物質が特定された。</p> <p>すし店では、同一のまな板でサンマの下処理と煮付けアナゴのカットが行われていた。また、アナゴを含むすし種は開閉の激しい冷蔵庫に2日間保管されていた。以上から、サンマ由来の腸炎ビブリオがアナゴを汚染し、温度の十分に下がらない冷蔵庫内で増殖したものと考えられた。</p>			
	撮 取 場 所	飲食店	発 生 場 所	家庭
70	<p>10月3日14時30分、板橋区内の病院医師から板橋保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>9月25日19時00分から練馬区内の会社々員ら7名が、横浜市内の中華料理店で宴会を行ったところ、26日6時30分から20時45分にかけて5名が下痢、腹痛、おう吐等の症状を呈し、1名が入院した。</p> <p>患者ふん便から腸炎ビブリオが検出された。しかし、当該施設における拭き取り、参考食品及び従事者ふん便から同菌は検出されず、また同様苦情もないことから、原因施設は特定できなかった。</p>			
	撮 取 場 所	不明	発 生 場 所	家庭
71	食中毒の概要（詳報）参照			
	撮 取 場 所	小学校	発 生 場 所	小学校
72	<p>10月17日10時00分、世田谷区内の高校教諭から、同校の生徒52名が10月3日から6日にかけて分校（静岡県）で行われた体育実習に参加したところ、5日2時30分から9日0時00分にかけて20名が下痢、腹痛、発熱、頭痛等の症状を呈し、1名が入院した旨、梅丘保健所へ連絡が入った。</p> <p>患者及び健康者ふん便からサルモネラ（09）が検出された。</p> <p>実習中の食事は3食とも、分校の調理施設で生徒自身が作ったものであった。</p> <p>しかし、保健所が探知するまでに相当の日数が経っており、分校の調理施設及び撮取場所の十分な調査が行われなかったことから、原因施設を特定することはできなかった。</p>			
	撮 取 場 所	不明	発 生 場 所	分校、家庭
73	食中毒の概要（詳報）参照 平成6年10月7日プレス発表			
	撮 取 場 所	家庭	発 生 場 所	家庭
74	食中毒の概要（詳報）参照 平成6年10月14日プレス発表			
	撮 取 場 所	ホテル	発 生 場 所	家庭、旅行移動中他
75	<p>10月21日11時30分、江東区内在住者から10月15日に同区内で開催された区民まつりで、模擬店から購入したイカ焼き等を喫食したところ、食中毒様症状を呈した旨、深川保健所へ連絡が入った。</p> <p>調査の結果、届け出者ら3グループ7名全員が、15日19時00分から17日2時00分にかけて下痢、腹痛、吐き気等の症状を呈した。</p> <p>患者ふん便から腸炎ビブリオが検出された。また、患者の喫食状況から、原因食品として、イカ焼き、ホタテ串焼き、タコ串焼きが特定された。</p> <p>発生原因として、①ボイル及び焼き時間が不十分であった、②製品を長時間常温で放置していた等が考えられた。</p>			
	撮 取 場 所	家庭、公園	発 生 場 所	家庭、旅行先

番 号	概 要			
76	<p>10月18日12時10分、立川市内在住者から、10月16日12時30分に2名で文京区内にある飲食店でドライカレーを喫食したところ、同日13時30分から13時55分にかけて2名ともおう吐、下痢、吐き気等の症状を呈した旨、本郷保健所へ連絡が入った。</p> <p>患者らの共通食はドライカレーのみであり、患者ふん便、施設等の拭き取り及び参考食品（米飯）からセレウス菌（Gilbert2）が検出されたことから、原因施設、病因物質及び原因食品が特定された。</p> <p>ドライカレーに使用した米飯は2日前の14日の午後に炊飯され、保存容器に移し換えた後、室内に冷めるまで放置されていた。この過程で、米飯にセレウス菌が付着し、増菌したものと考えられた。なお、放冷後の米飯は冷蔵庫にて保管されていた。</p>			
	撮 取 場 所	飲食店	発 生 場 所	大学
77	<p>11月8日11時50分、川崎市内の病院医師から高津保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>11月1日19時30分から渋谷区内の会社々員20名が、同区内の寿司屋からとったにぎり寿司を喫食したところ、2日10時00分から4日8時00分（Mo.36～44）にかけて18名が下痢、発熱、腹痛等の症状を呈し、1名が入院した。</p> <p>患者らの共通食は、にぎり寿司のみであった。患者ふん便、拭き取り（加工用まな板、スポンの水槽内壁）、参考食品からサルモネラ（04）が検出されたことから、原因施設及び病因物質が特定された。</p> <p>当該店では10月20日にスポンを2匹購入し、うち1匹は即日客に提供したが、1匹は水槽に入れ店内のすし種ケースの上で飼育していた。養殖スポンは、サルモネラの汚染率が高いことから、このスポンが汚染源となり、すし種や器具類を汚染したものと考えられた。</p>			
	撮 取 場 所	事業所	発 生 場 所	家庭
78	食中毒の概要（詳報）参照		平成6年11月14日プレス発表	
	撮 取 場 所	家庭	発 生 場 所	家庭
79	<p>11月29日16時50分、三鷹市内の病院医師から三鷹保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>武蔵野市内の飲食店でアルバイトをしていた学生ら6名が、11月20日に同店で売れ残った三食ロールサンドを副店長からもらい受け、同日19時から21日朝にかけて喫食したところ、21日2時から22日10時にかけて5名が、腹痛、下痢、発熱、吐き気等の症状を呈した。</p> <p>患者ふん便からサルモネラ（09）が検出された。しかし、検食（参考品）から同菌は検出されず、他の購入者からも同様苦情がなかった。以上から、本件は、患者らがロールサンドを喫食するまでに長時間放置していたことが一因と考えられた。</p> <p>なお、当該店のマニュアルでは売れ残り品は廃棄することとなっていた。</p>			
	撮 取 場 所	自宅、アルバイト先	発 生 場 所	自宅、アルバイト先
80	<p>11月22日9時00分、福生市内在住者から、11月22日5時30分におう吐、下痢、腹痛、発熱等の症状を呈した旨、福生保健所へ連絡が入った。</p> <p>患者ふん便からカンピロバクターが検出されたが、患者の喫食状況が曖昧であったことから、原因施設は特定できなかった。</p>			
	撮 取 場 所	不明	発 生 場 所	家庭

番 号	概 要			
81	<p>12月1日18時52分、目黒区内の病院医師から東京都医療情報センターへ食中毒の届け出があった。</p> <p>12月1日12時00分に神奈川県内に住む男性ら5名が、目黒区内の飲食店で調理された幕の内弁当を喫食したところ、同日15時00分から15時30分にかけて、3名が吐き気、おう吐、腹痛、下痢等の症状を呈した。</p> <p>患者らの共通食は当該幕の内弁当のみであり、患者ふん便、従事者ふん便及び施設の拭き取りからコアグラゼⅦ型の黄色ぶどう球菌が検出されたことから、原因施設及び病因物質が特定された。</p> <p>発生原因として、弁当の副食等が従事者の手指により汚染されたことが考えられた。</p>			
	撮 取 場 所	公共施設	発 生 場 所	公共施設
82	<p>12月6日、神奈川県に在住する会社員から12月3日、同社社員34名が都内観光バスツアーに参加したところ、食中毒様症状を呈した者がいる旨、藤沢保健所へ連絡が入った。</p> <p>当日のツアー参加者は全部で50名であったが、うち21名が4日9時00分から6日2時00分(Mo. 30～32)にかけて吐き気、下痢、腹痛、おう吐、発熱等の症状を呈した。</p> <p>患者らの共通食は、当日の昼食として文京区内の飲食店で喫食した松花堂弁当のみであったことから、当該施設が原因施設として特定された。</p> <p>しかし、検査した結果、患者ふん便、施設等の拭き取り、参考食品から特記すべき食中毒起因菌は検出されなかった。</p>			
	撮 取 場 所	飲食店	発 生 場 所	家庭
83	<p>12月12日11時50分、八王子市内の病院医師から八王子保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>12月10日1時30分から1家族2名が吐き気、下痢、発熱等の症状を呈した。</p> <p>患者らの共通食は家庭の食事や外食等複数あり、いずれの施設にも同様苦情がなかった。また、患者及び従事者ふん便、施設等の拭き取り及び参考食品から、特記すべき食中毒起因菌が検出されなかったことから、原因施設は特定できなかった。</p> <p>なお、患者ふん便2件からSRVが検出された。</p>			
	撮 取 場 所	不明	発 生 場 所	家庭
84	<p>12月16日13時30分、福生市内の病院医師から福生保健所へ食中毒の届け出があった。</p> <p>12月13日21時00分から新宿区内の会社々員ら2グループ24名が、同区内の飲食店で宴会を行ったところ、14日7時00分から17日7時00分(Mo. 36～48)にかけて21名が発熱、吐き気、下痢等の症状を呈した。</p> <p>患者らの共通食は、当該店で料理のみであることから、原因施設が特定された。しかし、患者・従事者ふん便、施設等の拭き取り及び参考食品からは特記すべき食中毒起因菌は検出されなかった。</p> <p>なお、患者ふん便からSRVが検出された。</p> <p>喫食状況調査から、原因食品としてハウレン草とむき身アサリの白和えが推定された。</p>			
	撮 取 場 所	飲食店	発 生 場 所	家庭